

「グローバル・サステナビリティ・スタートアップ・ピッチ」 オンラインで開催

～世界のスタートアップ企業による地球規模課題へのソリューション～

2月18日、横浜市米州事務所が、ジェトロ・サンフランシスコ事務所及びPlug and Play（世界最大級のアクセラレーター／ベンチャーキャピタル）の協力のもと、世界のスタートアップ企業を紹介するピッチイベントをオンラインで開催します。

登壇企業は、気候変動、エネルギー、プラスチックごみなど地球規模課題の解決に向けて革新的技術やソリューションを提供しているスタートアップ企業で、日本でのビジネス展開や日本企業とのパートナーシップに関心を持っています。

なお、このイベントは、第9回アジア・スマートシティ会議（1月18日開催）のフォローアップイベントの一環として開催します。

<イベント概要>

日時：日本時間 令和3（2021）年2月18日（木）午前10時～11時

開催形式：オンライン開催（Zoomビデオウェビナー）

主催：横浜市（横浜市米州事務所）

協力：ジェトロ・サンフランシスコ事務所、Plug and Play

内容：

主催者あいさつ

協力機関の紹介

ゲスト・スピーチ

海外スタートアップ・ピッチ

ジェトロ・サンフランシスコ事務所、Plug and Play

テラサイクル（横浜（日本法人）、本社は米国）

アジア太平洋統括責任者/日本代表 エリック カワバタ

GridMarket（米国）、ByFusion（米国）、Enapter（イタリア）、

The Plastic Flamingo（フィリピン、本社はフランス）、

Eavor（カナダ）

※海外スタートアップ5社のピッチは英語で行われますが、日本語字幕が付きます。

※QAセッションはありません。個別のビジネス面談をご希望の方は、イベント中にご案内する
コンタクト先にご連絡ください。

<申込方法>

下記入力フォームからお申込みください。（事前申込制）（※）

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_eQHuzHNQ2qfL4kxwgrGg

（※）参加申込の流れ及び注意事項は、下記ウェブサイトをご確認ください。

<https://businessyokohama.com/jp/2021/01/25/global-sustainability-startup-pitch/>

【申込締切】令和3（2021）年2月17日（水）

お問合せ先

「イベント・プログラム全般に関すること」国際局国際連携課欧州米州担当課長 池庄司 リサ Tel：045-671-4721

「米州事務所のビジネス支援に関すること」経済局国際ビジネス課長 富岡 典夫 Tel：045-671-2576

※本件は、横浜経済記者クラブにも同時発表しています。

参考

<プログラム>

主催者あいさつ	横浜市米州事務所 副所長 谷澤 寿和
協力機関の紹介 (各5分)	ジェトロ・サンフランシスコ事務所 所長 山下 隆也 Plug and Play Japanese Partnership Director 宮崎 皓司
ゲスト・スピーチ (10分)	テラサイクル (横浜 (日本法人)、本社は米国) アジア太平洋統括責任者/日本代表 エリック カワバタ 「リサイクル困難な従来廃棄物のリサイクルの仕組みづくり」
海外スタートアップ・ピッチ (各7分)	GridMarket (米国) CEO Nick Davis 「分散型電源案件の開発支援サービス」 ByFusion (米国) CEO Heidi Kujawa 「リサイクル困難な従来廃プラスチックを建築資材にリサイクル」 Enapter (イタリア) Business Development Jens Bichoff 「グリーン水素による化石燃料の代替可能な初の水電解水素製造装置」 The Plastic Flamingo (The Plaf) (フィリピン、本社はフランス) Business Development Raya Olivarez 「アジアの海洋プラスチックごみの削減を目指すリサイクル事業」 Eavor (カナダ) Vice President Business Development James Heatherington 「新たな地熱発電技術によるグリーン発電システム」

<登壇企業>

テラサイクル

リサイクルが困難であるとされてきたモノを回収、再利用することをビジネスとするソーシャルベンチャー企業。現在世界 21 か国でプログラムを展開。海洋プラスチックのリサイクルに関して世界最大のサプライチェーンを作り出し、最近では循環型ショッピングプラットフォーム Loop を展開。パートナー社とともに新たなサプライチェーンを開始。2001 年米国で設立、2013 年にテラサイクルジャパン合同会社を横浜に設立。<https://www.terracycle.com/ja-JP>

GridMarket (グリッドマーケット)

不動産情報や電力消費データ等のビッグデータと人工知能 (AI) によって開発した独自のアルゴリズムを用いて、工場や商業施設などの電力消費量や波形を予測する技術を有す。本技術による予測値を基に、太陽光発電設備や蓄電池などの分散型電源設備の最適な組合せとその効果を導き出すことで分散型電源の潜在需要を掘り起こし、電気代削減を提案するサービスを提供。2014 年設立。<https://gridmarket.com/>

ByFusion (バイフュージョン)

海洋ごみを含むリサイクル不可能と考えられていたあらゆる種類のプラスチック廃棄物をリサイクル可能にする、特許取得済みのシステム「ブロッカー (The Blocker)」を開発。ブロッカーにより、あらゆるプラスチック廃棄物を「バイブロック (ByBlock)」と呼ばれる高度な建築材料 (コンクリートブロック形状の製品) にリサイクル。2015 年設立。<https://www.byfusion.com/>

Enapter (エナプター)

高効率・モジュール式水電解水素製造装置を開発・製造。同社の中核技術は、特許取得済みの独自の陰イオン交換膜 (AEM) 式の水素電解装置を基盤とする。グリーン水素によって化石燃料を代替し、クリーンエネルギー時代への道筋を付けることを使命とする。欧州とアジアに拠点をもち、同社の AEM 式水電解装置は、日本を含め 33 か国以上で設置実績あり。日本でオフィス開設を計画中。2014 年設立。 <https://www.enapter.com/>

The Plastic Flamingo (The Plaf) (プラスチック・フラミンゴ (プラフ))

フランスのスタートアップ企業で、アジアにおける海洋プラスチック汚染の解決を目指しマニラを拠点に事業。マンション、学校、店舗、レストラン、ホテル、産業パートナーなどとの連携により、マニラ首都圏でプラスチック廃棄物を収集し、分別後、HDPE、PP、LDPE を、緊急避難所、家具、デッキなどの建築材料にリサイクル。2018 年設立。 <https://www.theplaf.com/>

Eavor (エバー)

カナダ・アルバータ州に本拠を置くハイテク企業であり、地熱の従来の障害を克服する新しい地熱発電技術を発明。この新しい効果的なグリーン発電システムを Eavor-Loop™ と呼ぶ。掘削技術の最新の進歩を利用し、それらを最新の熱発電技術と組み合わせて、世界初のスケラブルで安定した信頼性の高いグリーン電力源を作製。登壇者の Heatherington 氏は横浜在住。2017 年設立。 <https://eavor.com/>

<横浜市米州事務所と本イベント開催の背景>

横浜市米州事務所は、横浜市が平成 30 (2018) 年 11 月にアメリカ合衆国ニューヨーク市に開設した海外事務所で、企業誘致や市内企業のビジネス支援、観光などのプロモーションなどを行っています。

横浜市は、平成 31 (2019) 年に「イノベーション都市・横浜」を宣言し、令和 2 (2020) 年に国のスタートアップ・エコシステム「グローバル拠点都市」に東京コンソーシアムの一員として選ばれ、国内外から人・企業・投資を呼び込むビジネス環境の構築を推進しています。

本イベントは、スマートで持続可能なまちづくりの知見共有及びビジネス機会創出の場である「第 9 回アジア・スマートシティ会議」のフォローアップイベントをオンライン開催する機を捉え、横浜市米州事務所のネットワークを生かし、エネルギーやリサイクルなどサステナビリティ分野における、米国をはじめとした海外スタートアップ企業を紹介するものです。

<https://businessyokohama.com/jp/>